

東部土木 復旧・復興 だより

第26号

平成30年12月28日発行
宮城県東部土木事務所

災害復旧事業の進捗状況(平成30年12月末現在)

箇所数ベース

工種	事業箇所数			着手率 (%)	完了率 (%)
	全体	着手済	うち完了		
道路関係	560	560	543	100.0%	97.0%
河川関係	55	55	31	100.0%	56.4%
合計	615	615	574	100.0%	93.3%

事業費ベース

工種	事業費(億円)			着手率 (%)	完了率 (%)
	全体	着手済	うち完了		
道路関係	485	412	353	84.9%	72.8%
河川関係	1,905	1,720	1,237	90.3%	64.9%
合計	2,390	2,132	1,590	89.2%	66.5%

トピックス 01

(国) 398号石巻バイパス 2期(大瓜工区) が開通しました!



村井知事挨拶

亀山市長挨拶

一般国道398号石巻バイパスは、女川・牡鹿方面と三陸自動車道や石巻赤十字病院等を結ぶ緊急輸送道路であり、また、石巻及び牡鹿半島地域の産業や観光振興に重要な役割を担う幹線路線です。

2期(大瓜工区)約3.4Kmについては、1期(南境工区)に引き続き、平成21年度に事業着手し、事業用地の協力を頂きながら工事を進捗させ、11月17日(土曜日)に供用を開始しました。

今回の供用により、石巻市街地の混雑区間を経由しない新たな東西交通軸が形成(石巻女川IC～女川港間の移動において、所要時間が約11分短縮されます)されるとともに、大規模災害時において複数の避難路が確保されるなど、石巻圏域の広域連携の強化や地域の安心安全の向上に資することが期待されます。

供用開始日には開通式を開催し、国会議員、県議会議員、市議会議員、関係市町の長のほか国土交通省や復興庁をはじめとする関係機関及び地元行政区長など総勢約70名の方々に御出席いただき開通を祝しました。



テープカット・くす玉開披



稲井小学校による鼓笛パレード



開通を祝した車列パレード



稲井中学校による吹奏楽演奏



左・中)
石巻バイパス
位置図

右)
供用開始後の様子

幼稚園児が現場見学に来てくれました

東松島市大曲地内に位置する定川大橋（一）石巻工業港矢本線）は、東北地方太平洋沖地震による津波により落橋し、現在は仮橋を供用しながら災害復旧工事を行っています。

11月12日（月曜日）、橋の上部工の工事が進んだことから、地元の「矢本はなぶさ幼稚園」のおともだち60人が現場見学に来てくれました。

普段は立ち入ることのできない工事現場の中に入り、橋から自分たちが住む町を眺めたり、見学の記念にチョークで橋にお絵かきをするなど現場見学を楽しんでもらいました。

定川大橋
橋長 L=164.8m
幅員 W=10.75m
上部工
鋼3径間連続非合成箱桁
下部工
逆T式橋台2基
小判型壁式橋脚2基



どこまで見えるかな？



ヘルメットをしっかりと被って現場へGO！



橋の床板へチョークでお絵かき



内海橋
橋長 L=202m
幅員 W=14.5m
上部工
3径間連続鋼床板箱桁
下部工
逆T式橋台2基
小判型壁式橋脚2基

トピックス 03

小学生が現場見学に来てくれました

石巻市中央地内に位置する東内海橋と西内海橋（国）398号）は、東北地方太平洋沖地震による津波により被災し、現在新たな『内海橋』を架け替える災害復旧工事を行っています。

11月28日（水曜日）、石巻市立石巻小学校6年生50人が校外学習の一環として、現場見学に来てくれました。

児童たちは市街地中心部に架かる新しい橋に興味津々の様子で、「橋を作るのにどのくらいのお金が掛かりますか？」「仮橋はどの位の重さに耐えられますか？」など、活発に質問をしていました。



一番奥の橋が「内海橋」平成32年度の完成を目指しています



現場見学会の様子 みんな真剣に説明を聞いています



『全国運河サミットinみやぎ』が開催されました

【サミット初日（26日）】



加来耕三氏による基調講演



パネルディスカッション



運河サミットinみやぎ宣言



運河復興パネル展

【サミット二日目（27日）】



NPO法人ひたかみみずの里によるカヌー体験ツアー



釜閘門見学の様子



みやぎの誇る日本一長い運河群（北上運河、東名運河、貞山運河）の歴史を学び、運河沿川10市町や全国の運河沿川の取組を紹介し、未来のまちづくりへ生かすとともに、東日本大震災からの復興支援に対する感謝をこめて、平成30年10月26、27日の両日、運河沿川10市町、5利活用団体が協働し、『全国運河サミットinみやぎ』が開催されました。

26日は、メイン会場である仙台国際センターにおいて、歴史家・作家の加来耕三氏の基調講演が行われたほか、パネルディスカッションでは、パネラーに愛知県の榊原半田市長、宮崎県の崎田日南市長、東北大学田中教授を招き、実行委員会から渥美東松島市長、名取市長、後藤アドバイザー、コーディネーターに宮城学院女子大学宮原教授を迎え、県外の運河の取組を学ぶとともに、運河を活かしたまちづくりについて議論をしました。

サミット初日の締め括りとして行われた「全国運河サミットinみやぎ宣言」では、サミットでの議論を踏まえ、未来に向けて運河を活かしたまちづくりの方策となる宣言を取り纏めることができました。

27日は、「土木遺産と復興の今を学ぶ」と題して、管内の東名運河、北上運河などを回るスタディツアーが行われ、明治期の土木遺産を中心に歴史をひも解きながら、地元の団体等から現在の運河の利活用が紹介されたほか、甚大な津波被害を受けた石巻市・東松島市の復興状況を紹介しました。

トピックス 05

地域協働（コラボ）事業を行っています

主要地方道北上津山線は石巻市北上町と登米市津山町を結ぶ路線ですが、峠を挟んだ約3kmの区間は幅員が狭いながらも地形的制約から未改良となっており、乗用車のすれ違いも厳しい場所があります。

このため、当事務所では、通過交通の安全性等を確保するため、地域と「ともに考え、ともに作り、ともに育む」を基本理念とした、『地域協働（コラボ）事業』により、待避所設置等の安全対策に取り組むこととしました。地元行政区長をはじめ地域の方々のご意見・ご協力をいただきながら、待避所等の設置検討を進めていきます。



石巻市北上町追分地内



狭隘な現道



地元協議の様子



協働による現場調査



①門脇流留線道路改築工事 ②石巻市門脇～魚町地内 ③魚町工区において高盛土道路を部分供用 ④52%



①国道398号内海橋災害復旧工事 ②石巻市中央地内 ③内海橋が完成 取り付け道路を施工中 ④69%



①国道398号石巻バイパスⅡ期工事 ②石巻市大瓜地内 ③真野川橋・大和田川橋が完成 全線供用を開始 ④96%



①真野川外4河川災害復旧工事 ②石巻市大瓜地内外 ③護岸工事と橋梁上部工事を施工中 ④97%



①大原地区海岸災害復旧工事 ②石巻市大原浜地先 ③天端被覆工事を施工中 ④97%



①加茂川河川改修工事 ②石巻市福地地内 ③仮設道路を施工中 ④34%



①高白復興道路工事 ②女川町高白浜地内 ③高白地区で補強土壁工事を施工中 ④47%



①長石地先海岸災害復旧工事 ②東松島市大塚地内 ③天端工事を施工中 ④76%



①北北上運河災害復旧工事 ②石巻市蛇田地内外 ③金閘門の設備工事を施工中 ④99%



①定川災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 ③H30.7完成 ④100%



①北北上運河災害復旧工事 ②東松島市大曲地内外 ③法覆護岸工事及び付帯工事を施工中 ④94%



①女川災害復旧工事 ②女川町女川浜地内 ③H30.10完成 ④100%



①富士川外1河川災害復旧工事 ②石巻市針岡地内外 ③地盤改良工事及び挿管工事を施工中 ④59%



①横須賀地区海岸災害復旧工事 ②石巻市長面地内 ③天端工事を施工中 ④97%



①谷川地区海岸災害復旧工事 ②石巻市谷川浜地内 ③築堤工事及び護岸工事を施工中 ④89%



①大原川河川災害復旧工事 ②石巻市雄勝地内 ③護岸工事を施工中 ④65%



①相川沢川災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字相川地内 ③築堤工事を施工中 ④80%



①追波沢川外災害復旧工事 ②石巻市北上町十三浜字江川地内外 ③樋管工事を施工中 ④76%



①中島川外河川災害復旧工事 ②石巻市中島字石湊地内外 ③法覆護岸工事を施工中 ④95%



①大曲道路災害復旧工事 ②東松島市大曲地内 ③大曲地区で舗装工事を施工中 ④55%



～復旧・復興の「今」を伝えます。～



①宮戸道路改良工事 ②東松島市宮戸地内 ③宮戸地区の旧松ヶ島橋において旧橋大を撤去中 ④60%



①国道398号相川復興道路事業 ②石巻市北上町十三浜 ③道路改良工事及び橋梁工事を施工中 ④66%



①国道398号雄勝復興道路工事 ②石巻市水浜～味噌作地内 ③味噌作地区で道路改良工事を施工中 ④17%



①国道398号女川市街地道路改良工事 ②女川町女川浜地内 ③女川浜地区で舗装工事を施工中 ④95%



①国道398号御前浜復興道路工事 ②女川町御前浜地内 ③H29.12完成 ④100%



①小乗浜復興道路工事 ②女川町小乗浜地内 ③小乗浜地区で橋梁上部工事を施工中 ④72%



①飯子浜復興道路工事 ②女川町飯子浜地内 ③橋梁下部工事施工のための工事用道路工を施工中 ④43%



①浦宿道路改良工事 ②女川町浦宿浜地内 ③浦宿地区で橋梁上部工事を施工中 ④54%



①工事名 ②施工地 ③現在の状況 ④H30.12月末時点での全体進捗率

平成32年度

平成31年度

平成30年度

平成29年度

平成28年度

平成27年度

平成26年度

平成25年度

平成24年度

平成23年度

環境に配慮した復旧工事を行っています

宮城県では、東日本大震災の河川・海岸災害復旧工事の実施にあたり、自然環境への配慮が必要なことから、平成25年度に「宮城県環境アドバイザー制度」を設け、学識経験者から環境配慮事項について助言・指導をいただきながら、環境に配慮した復旧工事を進めています。

【ハマナスなど】

南北上運河災害復旧工事（東松島市浜市地区）では、工事の範囲に自生していた希少種の『ハマナス』『リュウノヒゲモ』『アイアシ』『ナミキソウ』を工事範囲外へ移植したうえで、適正な管理のもと播種育成し保存に努めてきました。このたび、保存してきた希少種を自然環境へ戻す二次移植を環境アドバイザー立ち会いのもと11月21日（水曜日）に行いました。



ハマナスの移植状況



ハマナス移植後



ナミキソウの移植状況



昨年移植したハマナス

【コクガン】

天然記念物の『コクガン』は、北極圏のツンドラで繁殖し、日本及び宮城県内では冬鳥として越冬します。浅い海や内湾などを利用し、アマモ、アオサ類、アオノリ類を採食し、海を生活の場とする唯一のガン類です。震災以前は、海上の養殖いかだ等で観察されることが多かったのですが、震災後は沈下した岸壁等に海藻類が付着するようになり、また人の出入りの少なかったことから、多くの漁港などで見られるようになりました。また、コクガンが生息するには、採食場のほか、安全な淡水の水飲み場や上陸できる砂浜が必要となります。

谷川海岸災害復旧工事（石巻市谷川地区）の工事範囲内にコクガンの水飲み場があることから、12月10日（月曜日）に環境アドバイザーに立会いただき、施工時の注意点等についてアドバイスを受けました。



コクガン（首の白い輪が特徴）



アドバイザー指導の下コクガンを観察



注意点等のアドバイスを頂きました

年末の安全パトロールを実施しました

東部土木管内では、復旧復興工事など膨大な工事が行われていますが、冬季は日没が早くなるほか、凍結や降雪により労働災害が多くなると言われており、労働災害の多発が危惧されています。

年末年始を無事故・無災害とするため、年末安全パトロールを12月18日、21日の両日実施しました。



東部土木復旧・復興だより

東部土木事務所管内の復旧・復興事業の進捗状況等を発信するため、平成24年7月より発行しています。



お問い合わせ先
宮城県東部土木事務所 企画担当チーム
〒986-0850

石巻市あゆみ野五丁目7番地
石巻合同庁舎5階
電話：0225-95-1151

メール：et-dbk@pref.miyagi.lg.jp
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-dbk